

食育だより3月号

北栄町学校給食センター



3月は、今年度の締めくくりの月になります。この1年間の学校生活はどうでしたか。健康に過ごすことができましたか。新しい学年、学校に向けて最後の月を元気に過ごしましょう。

1年間の食生活をふりかえってみましょう

できた項目にチェックをして、おうちの人と一緒にふりかえってみましょう。

食事の前には、せっけんで手を洗っている。



給食の準備や食事の手伝いを協力して行っている。



心をこめて「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつをしている。



食べ物を大切ににし、感謝して食べている。



ながら食べをしていない。



はしの正しい使い方や食事のマナーを守り、よい姿勢で食べている。



よくかんで食べるように心がけている。



朝ごはんをしっかり食べている。



苦手なものでも一口はチャレンジした。



おやつは、時間と量を決めて食べている。



ふだんの食生活を見直し、できることから実践しよう。



QRコード

★北栄町のホームページに給食の写真を毎日掲載しています。是非ご覧ください。

桃の節句と食べ物・行事

3月3日は桃の節句（ひな祭り）です。平安時代に中国から伝わった、子どもたちの健やかな成長を願う行事です。ひな人形を飾り、ひしもちやひなあられを供えます。

ひしもち



はまぐり



ひなあられ



赤、白、緑の3色のおもちを重ねて作ります。赤には魔除け、白には清らかさや長寿、緑は健康と厄除けの願いがこめられています。

はまぐりの2枚の貝からは、同じ貝同士としかピッタリ合いません。そこから「良い相手と出会い、幸せに暮らせますように」という願いがこめられています。

ひしもちを細かくくだいて作られたのがはじまりといわれ、ひしもちと同じ願いがこめられています。

祝卒業！お祝い献立



小学校は3月14日、中学校は3月7日に、宝製菓株式会社さんとコラボして、『大風呂敷』を卒業お祝いデザートとして提供します。宝製菓株式会社さんよりメッセージをいただきました。

こんにちは宝製菓です！「大風呂敷」は約50年前に誕生しました。みなさんのお父さん、お母さんも子どもの頃から親しみのあるお菓子かもしれませんね。おもちには、鳥取県産のもち粉を使い、かくし味に味噌が入っています。おもちにかけるタレは「梨みつ」といい、二十世紀梨を使っています。「大風呂敷」を食べて笑顔になってくれたらうれしいです。



給食センターより

今年度、北栄町学校給食センターでは、必要な栄養価のもと、地元食材をできるだけ多く使用し、安全・安心でおいしい給食を児童・生徒のみなさんへ届けられるよう、職員一同協力して作ってまいりました。これからも生きた教材としての給食づくりを目指して頑張りますので、よろしくお願いいたします。1年間、ありがとうございました。